



一般社団法人 東員町文化協会 広報



第96号

令和4年9月発行



春の文協まつり「芸能祭」より

特別寄稿



中部短歌会東員支部長

富田 博一

東員町文化協会にて活動する絵画グループの「楽絵筆」と「中部短歌会東員支部」の二団体が、新たな作品展示の方向性を作り出そうと、七月六日から十日まで、第一回絵画と短歌の調べ展を開催しました。その特徴は短歌を見て絵画を制作し、また絵画を見て短歌を作るという双方向からのアプローチです。

芸術の連鎖への試みとしては九世紀から十一世紀の初頭にかけて、大流行した屏風絵と屏風歌の関係が考えられます。和歌の題材・発想が屏風絵として絵画化されていたものと思われます。

私が絵画と短歌のコラボレーションを思いついたのは、岐阜県郡上市大和町の古今伝授の里フィールドミュージアムや揖斐郡池田町の芸術の連鎖祭りを見学したことに始まります。大和町は短歌から造形作家が制作し、池田町は造形作家の作品から短歌が作られており、いずれも十年を超えた企画展です。

絵画と短歌のコラボ展の試みは三重県では珍しいとして始めたものですが、小所帯の短歌支部に対して、共同作業であるとして楽絵筆の皆様の御助力を給わったお陰で成ったコラボ展であり、心から感謝いたします。

なお、文化協会におきまして更なるコラボ企画が続くことを祈念いたします。

略歴

- 平成十九年 三重県短詩型文学協会事務局長
- 平成二十年 三重県歌人クラブ事務局長
- 平成二十八年 日本歌人クラブ東海ブロック三重県幹事

文協まつり

期間 令和4年3月9日(水)～13日(日)
会場 東員町総合文化センター特設会場



第29回春の文協まつりを終えて

出展される方は作品づくりに目標を持ち、発表される場を楽しみにして迎える。

私たちは作品展示の見やすさを考え抜き、企画運営させていただきます。

観に来ていただいたお客様に、こんな発表の場や作品のすばらしさに驚かれることを夢見。次の2023年に向けて企画する方が、作品を作る方の一層の発展につながるように邁進してまいります。

感染予防対策に協力してもらい、無事終了させていただきました。

加藤 八重子

展示プロジェクトチームリーダー



目次

特別寄稿	1
第29回春の文協まつり(展示)	2
第29回芸能祭	4
令和4年度通常総会報告他	5
連載続々・歴史よもやま話	6
活動のころ	7
令和4年度賛助会員・トピックス	10
会員の文芸作品	11
第55回東員町文化祭予告	12
編集後記	12



個人作品



第29回

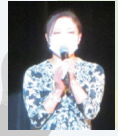
春の 芸・能・祭

2022.3.13(日)
於:ひばりホール

芸能祭実行委員長

山下 順子

コロナ禍で
感染症対策を
十分に行い、
無事に芸能祭
を開催する事が出来ました。
ご来場いただいた皆様、
ご協力いただいた皆様方に
心より御礼申し上げます。
練習することが難しい状
況の中で幅広い年齢層が多
彩な演目を披露しました。
今後ともご理解、ご支
援、ご協力をどうぞよろし
くお願いします。



第29回春の芸能祭を終えて



一般社団法人 東員町文化協会
令和4年度役員名簿

役職名	氏名
会長	大貫 正博
副会長	川松 由喜子
専務理事	平野 義人
常務理事	中村 厚子
常務理事	水原 敏郎
常務理事	吉田 幸子
理事	大塚 芳子
理事	加藤 八重子
理事	川島 絹枝
理事	川村 光男
理事	佐藤 和寿
理事	佐分 親
理事	鷺見 三重子
理事	藤田 廣子
理事	山下 順子
理事	小川 義文
理事	水谷 智子
理事	木村 真由美
理事	服部 せつ子
理事	松野 宏
理事	山田 由紀子
監事	赤木 昭一
監事	木村 英明

退任理事	青木 はつえ
	石垣 典夫
	森田 えみ子
長い間ありがとうございました。	

総会資料の訂正

- 2頁 令和3年度事業報告
上から12行目
来年は、協会設立30年目は35年
目が正しいです。ご訂正くださ
い。
- 10頁 5行目
文化協会の自主事業の2行目
「前日に茶会を計画している」を
「展示最終日前日に茶会を計画
している」
にご訂正ください。

令和4年度通常総会(書面議決)の
議決権行使書結果

令和4年3月19日(土)の第5回理事会で、5月14日(土)の令
和4年度通常総会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため
に中止と決定し、書面議決となりました。以下はその議決権行
使書結果です。

議決権のある会員総数 545名、総会員の議決権の数 545個
議決権を行使した会員数 421名、この議決権の総数 421個

議案 議案名	賛成	反対	無効
第1号 令和3年度事業報告の件	421	0	0
第2号 令和3年度収支決算報告承認の件	420	1	0
第3号 令和4年度事業計画(案)承認の件	421	0	0
第4号 令和4年度収支予算(案)承認の件	421	0	0
第5号 定款変更(案)承認の件	419	2	0
第6号 令和4年度役員選任(案)承認の件(全役員)	421	0	0
一部役員否認	0		
第7号 会長専決事項委任承認の件	421	0	0

注 第6号議案の全役員と一部役員否認の賛成欄の両方に○の場
合は、全役員賛成とみなしました。(議決権を行使した会員数1
名、この議決権の総数1個ありました)

決議は、本協会定款第19条に基づいて行いました。上記の第5
号議案は議決権を行使した議決権の3分の2以上の多数、それ以
外の第1, 2, 3, 4, 6, 7号議案は議決権を行使した議決権の過
半数を持って行うことによって、第1号から第7号議案まですべ
ての議案が可決承認されました。

注：3分の2以上 281 個以上、過半数 211 個以上

令和4年度文化協会事業計画

事業名	開催予定時期(令和4年4月～令和5年3月)
1) 総会	書面議決
2) 東員町公民館講座 (町委託・主管事業)	前期 令和4年6月～10月 通期 令和4年6月～令和5年3月 後期 令和4年11月～令和5年3月
3) 東員町文化祭 (町委託・主管事業)	令和4年10月29日(土)～11月6日(日) 11月1日(火)休館日
①展示	前期 10月29日(土)～11月2日(水) 後期 11月3日(木・祝)～11月6日(日)
②大茶会	11月6日(日)
③囲碁大会	10月23日(日)
4) 春の文協まつり	令和5年3月8日(水)～12日(日)
①展示	通期 3月8日(水)～12日(日)
②芸能祭(秋・春合同開催)	3月19日(日)
③大茶会	3月11日(土)
④囲碁大会	3月5日(日)
5) 理事研修会	令和4年6月～10月ごろ
6) 広報誌ひばり発行(年2回)	令和4年9月と令和5年2月

続々・歴史よもやま話

10月20日は三会堂ビルの日！

これまで「歴史よもやま話」を執筆させていただき、十年以上の月日が流れ、その都度更なる出会いが生まれました。ご愛読いただき、ご支援いただいた皆様方に、またこの機会を与えてくださった文化協会の方々に、衷心より感謝と御礼を申し上げます。

特に「郷土の偉人」では「石垣隈太郎」（北大社出身）との出会いがありました。現代社会にも偉業が生き続け、「日本の水産王」「起業家の神様」と謳われている隈太郎翁の三会堂ビルについて、新たな局面を迎えておりますので、ここに報告いたします。

「三会堂ビル」「とりこぼち祭」並びに石垣隈太郎翁を偲ぶ会」開催

於 三会堂ビル9階「石垣記念ホール」

令和4年10月20日（木）午後1時～3時予定

午後1時 農林水産奨励会 代表挨拶

「石垣隈太郎と三会堂ビルの歩み」

来賓あいさつ

午後1時30分 「とりこぼち祭」

猪名部神社（黎明社・雅楽奏楽）

午後3時 閉会予定

其の参

猪名部神社
第二世宮司
石垣光磨

〈とりこぼち祭とは〉

農林水産奨励会をはじめ内閣官房庁、五輪組織委員会、復興庁、そして農林水産にかかわる各種団体の歴史を刻んできた「三会堂ビル」を取り壊すにあたり、これまでの感謝の気持ちを表すとともに、ビルの解体工事が無事進行するよう祈願するお祭りです。

石垣隈太郎は安政6（1859）年4月8日北大社に生まれ、明治7（1874）年14歳で「三菱」に入り、30歳で独立後は北洋漁業を切り開き、ラムネ工場、サケマス漁業、輸出産業、製缶業、鉄工業など近代日本の屋台骨を築いた方です。昭和2年築の三会堂ビルは、隈太郎の寄附によつて建てられました。

三会堂ビルは東京都赤坂の溜池交差点に近いオフィス街にあり、NCRビル（日本財団ビル）、ホテルオークラ、アメリカ大使館など都心の一等地の中にあります。立体的な格子の外壁が強烈な印象を与え、中へ進んでいく

と羽織袴姿の銅像（石垣隈太郎像）が風格を漂わせ佇んでいます。

ビル丸ごとが芸術作品といわれ、建物の内壁、天窓、天井、階段から屋上にいたるまで、海山と自然を感じさせる意匠が随所に取り入れられ、優雅で美しく飽きることはありません。

〈今後の予定〉

- 令和5年4月 解体工事
- 令和6年4月 新築工事
- 令和9年8月 竣工予定
- （地上19階、地下2階 高さ100m）



東員絵画クラブ

クラブ展

2021年9月～2022年9月30日(金)
於 カフェレスト・ラフィーネ

自由気ままに有志で、開催



岡田水彩画グループ

「彩りの会」グループ展

1月28日(金)～2月3日(火)
於 川スミメガネ本店ギャラリー

水彩やアクリル30点
桑名で「彩りの会」絵画展

「桑名 東員町」活動する「彩りの会」岡田の川スミメガネ本店（水原敏郎代表）の作品展が始まった。二



月三日まで。個性豊かな作品が並ぶ会場。桑名市大仲新田の川スミメガネ本店で。水彩画をはじめ、アクリル画、バスル画など、新作を中心に約三十点並べた。メンバー十三人。講師の岡田佐子さん。東員町管轄の川スミメガネ本店で。動物、風景、人物、花などを描いている。作品展は約一年半ぶり。開き、今回が回目。水原代表は、「作品の題材も画風もさまざま、いろいろな作品があって楽しんで見てもいい」と話した。

箏曲麗明社「廣翔会」

芸能の祭典

1月30日(日)

於 桑名市民会館(小ホール)

桑名市文化協会主催の第30回「芸能の祭典」に出演しました。

「パプリカ」、「紅蓮華(ぐれんげ) ～鬼滅の刃～より」の2曲を箏三重奏で演奏しました。



個人会員 藤田 典人さん

みみコン～みんなと耳の日
プレ・コンサート

3月3日(木)

於 宗次ホール(名古屋市)

聞こえに障がいのある方とない方が共に楽しめる「字幕」 「ヒアリンググループ」 付きコンサートにピアノ伴奏でゲスト出演、古き良き日本の歌を皆様と満喫することができました。

応援ありがとうございました。



員弁東部吟詩会

吟道関心流三重県本部 宗家講習会

5月28日(土)

於 中川新町地域交流センター

吟詩教範89号

絶句2台

○燕子樓 (エンシロウ)

○袁氏の別業に題す (エンシノベツギョウニダイス)

宗家が三重県に来三され、関心流正調、言葉、語り、リズム等講習を受けた。

活動このごろ

笹尾民踊クラブ&なでしこ虎の会

名古屋・民踊まつり
3月26日(土)

於 日本特殊陶業・名古屋市民会館大ホール

全国から集う名古屋民踊まつりは、3/25(金)から3日間大きな踊りの輪を広げます。コロナ禍で2年中止、今年は無観客での開催となりました。

楽屋も使用禁止、衣裳の着替えも許されず、ロビーに荷物を置き、客席での出番を待ちます。

出演者のみの観客で、踊り手ばかりの目に緊張も高まり扇子を差し出す手が震える舞台となりました。伊勢神宮・式年遷宮、参加曲として創作されました「悠久の譜」を踊らせていただき最高の勉強の場となりました。



中部短歌会 東員支部

第27回日本歌人クラブ
東海ブロック岐阜大会

4月16日(土)

於 岐阜市 じゅうろくプラザ

東海ブロック短歌大会は、愛知・三重・岐阜・静岡の各県が持ち回りで、毎年開催しています。

選者は20名で応募総数は665首でした。

中部短歌会からは1名が選者を務め13名が応募し4名が入選しました。



GlowMix☆

手作りマルシェフェスティバル
5月21日(土)

於 JAみえきた梅戸井支店駐車場
笠間の里フェスタ実行委員会主催

近隣のグルメやスイーツ・アクセサリなど楽しいマルシェが開催され、キッズダンスを披露。地元の方々に少しでも笑顔・元気になってもらえるように心を込めてダンスしました♪



しゃくやく俳句会

北勢線界限吟行会
5月26日(木)

於 北勢線沿線

北勢線はナローゲージで有名ですが、ねじり橋、めがね橋など歴史的にめずらしい土木建設でも有名です。その沿線や片楯マンボを吟行しました。また、いなべ市の了雲寺で歴史の話を伺ったりしました。



岡田水彩画グループ「美茂座」

ぐるーぶ美茂座 水彩画作品展

6月10日(金)～16日(木) 於 川スミメガネ本店ギャラリー
東員町公民館講座受講者が引き続き岡田佐江子先生を講師に水彩画を学びたいと15年ほど前に「ぐるーぶ美茂座」がスタート。

合同展以外では初の会単独作品展。会期中は、東員町はじめ近隣市町、県外など沢山の方々に鑑賞して頂き、今後の作品制作の励みとなりました。

また、新聞各紙の取材、記事紹介やラッキータウンテレビにも放映されました。



楽絵筆

絵画と短歌の調べ展
副題 第14回楽絵筆グループ展
中部短歌会東員支部発表会

7月6日(水)～10(日)

於 東員町総合文化センター2階展示室・展示コーナー

楽絵筆と中部短歌会東員支部の合同企画で開催。短歌に着想を得て描いた絵画や、絵画をもとに詠んだ短歌をそれぞれ一組の作品として展示する趣向を凝らしたコラボ展。それぞれの絵画、短歌からの解釈の妙が楽しめた。



バトンメイツフェニックス

第17回三重県バトントワーリング大会 7/2 (土)

於 四日市市総合体育館

第47回バトントワーリング東海支部大会 7/18 (日)、19 (月・祝)

於 日本ガイシ スポーツプラザ

こんにちは！7月2日(土)バトントワーリング規定演技の部、7月18日(日)・19日(月・祝)には東海支部大会選手権の部に出場させて頂きました。

初めて大会に参加する選手もたくさんいましたが、元気に楽しく演技することができ、練習の成果を発揮することができました。また、次のステージや大会に向けて頑張ります。



岡田水彩画グループ

岡田佐江子先生の個展

6月17日(金)～23日(木)

於 川スミメガネ本店ギャラリー



岡田水彩画グループ「もえぎの会」

毎月、第四木曜日に岡田水彩画グループの一員として活動しています。小人数ですが、楽しく絵を描いています。

「額に入ると絵が良く見える」などと言いながら、春と秋の文化祭に作品を発表しています。

笹尾吟詩会

7月18日(月・祝)

(a) 関心流全国大会 於 泉の森ホール (大阪)

森嶋輝男さんが厳しい予選を勝ち抜かれ、全国で美事第3位入賞を果たしました。

(b) 全国吟詠コンクール中部地区大会

於 刈谷市総合文化センター(愛知)

日比光子さんが財団法人日本吟剣詩舞振興会主催の三重県予選を勝ち抜かれ出場しました。

写遊人

写真撮影勉強会及び作品発表展示会

令和4年1月から9月まで

於 桑名市 岩や姫ギャラリー 及び神馬の湯ギャラリー
◎毎月の例会で会員作品の発表と撮影技術向上の勉強会開催。

◎各作品の写遊人常設展示場の於いて発表展示し好評を得ました。

◎写真を通じて会員のコミュニケーションを深め視神経の活性化を目指し健康増進に努めた。



令和4年度 賛助会員

(令和4年7月30日現在)

ご支援
ありがとうございます

法人賛助会員 (地区別50音順)

穴太

伊藤土建(株)
医療法人 大仲会 大仲さつき会
(株)巧建社
医療法人 康誠会 東員病院

大木

岩田歯科医院
杉山金属(株)
豊通ヴィーテクス(株)

笹尾東

(株)リード・ガイロピカ

城山

(有)中部キカイサービス
中島歯科医院
モリワキ薬局
和気国際特許事務所

瀬古泉

(有)廣嶋製作所

筑紫

(有)サトー工業

鳥取

桑名三重信用金庫 員弁支店

南大社

一色建設(株)
(有)中山モータース

山田

(株)ADEKA 三重工場
カフェレスト(株) ラフイーネ
大起産業(株)
(株)みつわポンプ製作所

六把野新田

美容室 APPEAR
伊藤商事(有)
岩花内科
宅老所 紫苑

その他 (三重県)

(一社)いなべ市観光協会
音楽堂楽器
(株)カキトー
共栄堂印刷(株)
(株)山水園
八風バス(株)
(株)ほくせい
三重県舞台管理事業協同組合
三重交通(株)桑名営業所
茶道具 遊芽屋
(株)ラッキータウンテレビ
(株)レイステージ桑名

その他 (愛知県)

堀田新五郎商店

個人賛助会員 (50音順)

伊藤真実子	岡野譲治	川瀬隆一	平野義人	水谷喜和
岩佐力(克子)	片松雅弘	中村明彦	広田久男	山崎まゆみ
大井弘久	加藤八重子	中村等	三浦信一	渡辺良男
大倉美里	川松由喜子	南部まり子	三宅徹也	
大谷勝治	島田正彦	南部豊	水谷隆	

トピックス

東員囲碁同好会 平田晋介さん ～公益財団法人日本棋院の普及活動賞を受賞～

平田さんが永年にわたり県碁会の囲碁普及や入門者、初級者の育成に貢献されたことが評価されました。

今後のますますのご活躍を心からお祈りいたします。



中部短歌会 東員支部 詠草十二首

- 年ごとに季節のめぐり早くして桔梗がもうふかむらさきに
中村トミコ
- 仕事どう残り時間はあと少し洗いたてなる心で為さん
小森 逸子
- 永らえてふたつ血筋の長となり未知なる道を一步ずつふむ
山田百合子
- 生ハムとアンチョビならべ乾杯す門限のなきスペインの宿
杉本まゆみ
- 新聞の短歌を見たどメールあり「共感したよ」と友の評せり
加藤 貴代
- 新緑の青山高原あるきたりフラワーガーデンで少女に戻る
松本美江子
- 「コーヒーは」庭見る夫の背に言えば「ほしい」と返す短い会話
三田 祐子
- 日本海見渡す奥津城ゆるると落つる夕陽を先祖らも見ん
宮永 洋子
- 孫二人如雨露をもちだし水あそびカノンの調べ狭庭に放つ
山田由紀子
- 笠取山いただき近くに林立の白き風車に眼を見張りたり
早川 進治
- 魂の宿りて帰るか何処へか養殖されしほたるの乱舞
川合 孝子
- 古代史の書き足しわずかさにあれどまたも購う特集号を
富田 博一

しやくやく俳句会

敗戦と言はざりし父敗戦忌

国枝 隆生

自註 敗戦忌は八月十五日の忌日。父は日中戦争に出征したが、無事に帰還した。よく戦争の話をしたが、決して勝ったとか負けたとかは言わなかった。そこに父の心意を知ることが出来なかった。俳人協会の東海俳句大会で秀逸賞を頂いた句。

炎昼や声出して読む非戦之碑

国枝 洋子

自註 この句は津島市の天王川公園で詠んだもの。猛暑の中人影もなく、木陰を選びながらの散策で、小さな石碑を見つけた。「非戦之碑」とあり、思わず読み上げ、思いを新たにした。俳人協会俳句大賞に投句したところ、思いがけず入選した句。



第55回 東員町文化祭

期間 令和4年10月29日(土)～
11月6日(日)

場所 東員町総合文化センター

※11月1日(火)は休館日です。

町民の皆さんや公民館講座受講生、(一社)東員町文化協会会員などの作品展示と様々な文化活動の発表を行います。

また学校作品展として小学生・中学生の作品も展示されます。

お誘い合わせのうえ、ご来場ください。

*来場される方は、必ずマスクを着用していただきますようお願いいたします。なお、新型コロナウイルス感染拡大の状況によっては変更になる場合がありますのであしからずご了承ください。

■主催 東員町・東員町教育委員会

■主管 一般社団法人 東員町文化協会

■お問い合わせ (一社)東員町文化協会 ☎76-7711

オープニング式典

10月29日(土)

時間 13:00～

場所 東員町総合文化センター 玄関前

*式典終了後、民謡寿会による日本古来の邦楽の演奏と唄

学校作品展

期間 10月29日(土)～11月6日(日)

※1日(火)は休館

時間 9:00～17:00

場所 東員町総合文化センター 特設展示場

作品展

期間 10月29日(土)～11月6日(日)

11月1日(火)は休館

前期 10月29日(土)～11月2日(水)

後期 11月3日(木・祝)～11月6日(日)

時間 9:00～17:00(各期とも初日は13:00～
最終日は15:30まで)

場所 東員町総合文化センター 特設展示場

展示内容

- 一般応募と文化協会会員作品
絵画・陶芸・彫塑・短歌・俳句・書道
服飾・手芸・工芸・写真・その他
- 公民館講座卒業作品
(展示内容は作品応募状況により変更になる場合があります)

大茶会(抹茶)

文化協会
自主事業

日時 11月6日(日)10:00～15:00

場所 東員町総合文化センター 和室前の庭園

参加費 茶券 一般 500円

学生・子ども 300円

(文化協会事務局で販売) 当日券あり

囲碁大会

文化協会
自主事業

日時 10月23日(日)10:00～
(受付9:00～)

場所 東員町総合文化センター内

参加費 大人 2,000円(女性1,500円) 昼食付
(文化協会会員1,000円)

小・中・高生 1,000円

(当日会場でお支払いください)

問い合わせ先 平田☎090-4183-2725

(広報委員)

編集担当 川松 由喜子 木村 真由美
山田 由紀子 平野 義人

ホームページ担当 照井 亮平

発行 一般社団法人 東員町文化協会
三重県員弁郡東員町山田1700
東員町総合文化センター内
TEL 0594-76-7711
FAX 0594-76-2888
E-mail info@toin-ca.org
https://www.toin-ca.org



印刷：冊子印刷ドットコム

編集後記

*新メンバーと共に皆様楽しんでいただける記事をお届けするよう頑張ります。 川松由喜子

*年齢は重ねておりますが新人です、宜しくお願いします。 木村真由美

山田由紀子

*会員の活躍のせる雲雀なり 手習い初めどうぞよろしく。 平野 義人

*東員町文化協会を町内外に広く発信できるように努めます。

平野 義人